シラバス参照

タイトル「**2024年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る

科目ナンバー	SSCS3901		
科目名	アスリートキャリアデザインⅡ		
担当教員	加藤　幸真		
対象学年	3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	金３		
講義室	1307	単位区分	
授業形態	講義	単位数	
科目大分類	専門		
科目中分類	専門応用		
科目小分類	キャリア		
科目の位置付け（開発能力）	■ＤＰコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP2-B〔自己の特性を理解し社会に貢献しようとする姿勢〕自己の存在意義を知り、自らを高め続けようと努力することができる。 DP5-J〔創造的挑戦力・達成力〕コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。 DP7-L〔協働力・牽引力〕集団的に課題解決を行う際に、自己の立場や責任を認識し、互いに集団の連帯を強めることができる。 ■ＣＲコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（ＣＲ）との関連 B1 自己啓発(30%) J1 継続的学修基盤（30%） J2 創造的思考（30%） L1 チームワーク（10%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット　能力開発の目標ステージとの対応 3発展期～4定着期		
科目概要・キーワード	本授業では、アスリートキャリアデザインⅠで得た知見を基に、体育・スポーツに関わる社会人をゲストティーチャーとして招くなど、直接的な交流を通して具体的な職業イメージを高め、自身のキャリアデザインの具体的内容をまとめます。授業形態は講義形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 ■キーワード　コミュニケーション・職業選択・目標の具現化		
授業の趣旨	■副題 自身のキャリアデザインの具体化 ■授業の目的 ゲストや仲間との交流やディスカッションの中で、積極的なコミュニケーションを図り、得られた知見や考察から自身のキャリアデザインについて具体化することを目的とします。 ■授業のポイント 本科目は、まずアスリートキャリアデザインⅠで設定した目標について、その目標への達成度を評価します。さまざまな分野で活躍する社会人の経験や現在の仕事との向き合い方を聞き、自身が感じたこと、考えたことを受講者間で共有します。 自身のこれまでの実践や、新しく得られた知見や考察から、キャリアプランを修正し、具体化していきます。		

総合到達目標	■キャリア形成のために必要な情報収集を積極的にかつ協力的に行い、中長期的なキャリアデザインを展望した目標を設定し、そのための具体的な取り組みを始められるようになる。 ・社会人から得られたキャリアに関する講義内容を、自身に関係づけられる。（第3回～15回） ・グループや仲間との議論や発表を通してコミュニケートできる。（第4回、6回、8回、10回、12回～15回） ・社会人に対して、自分の疑問や考えを相談し、自らのキャリアデザインに応用できる。（第3回、5回、7回、9回、11回）
成績評価方法	■授業内の課題提出6回（90%）：適用ルーブリックB1・J1・J2・L1 （評価の観点）全5回のゲストティーチャーによる講話と受講生間のディスカッションによる知見や考察を自分の言葉でまとめ、具体的な目標設定につながっているかを評価します。 （フィードバックの方法）各授業回での全体共有と15回目のまとめの時間における振り返りを行います。 ■授業参加度（発言等）（10%）：適用ルーブリックJ2 （評価の観点）発言、質問、意見の交換など、授業構築への参加を記録し評価します。 （フィードバック方法）授業時間中に「講評」を行います。
履修条件	「アスリートキャリアデザインⅠSSCS2901」を履修済であること
履修上の注意点	アスリートキャリアデザインⅠで整理した自身のキャリアプランを主観的に評価してきてください。

授業内容

回	内容
1	①授業テーマ ガイダンス（全体テーマおよび進め方の説明） ②授業概要 授業のテーマや内容、スケジュール、評価方法と学習方法について説明し、受講生が授業の準備を具体的に行えるようにする。 ③予習（120分） 「アスリートキャリアデザインⅠ」で学習した内容を確認する。 ④復習（120分） 「アスリートキャリアデザインⅠ」講義ノートを確認し、受講時と現在の自分の変化を考察する。
2	①授業テーマ 現在の自分を伝える ②授業概要 現在の自分がどのような強みをもっているか、受講者が現在の取り組みと関連付けて自身の言葉で示せるようにする（B1・J1）。 ③予習（120分） 「アスリートキャリアデザインⅠ」で計画したキャリアデザインマップを見直し、目標が達成できているかを自分なりに評価する。 ④復習（120分） 講義ノートを確認し、他の受講者の意見から得た気づきを追加する。
3	①授業テーマ 社会人の声を聴く①－1 ②授業概要 ゲスト講師のキャリアや仕事への考え方について学ぶ（B1）。講義や質疑応答から、受講者が自身のキャリア形成に活かせる内容について整理し、大学生活および卒業後の計画を具体的に示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） ゲスト講師の背景や仕事内容を確認し、自身のキャリア形成における気づきやヒントを得るための質問内容をまとめておく。 ④復習（120分） 得られた知見や気づきを、自分なりの言葉でまとめる。
4	①授業テーマ 社会人の声を聴く①－2 ②授業概要 前回の講義で得られた知見や気づきを受講生間で共有し（L1)、業種・職種において必要な知識やスキル、社会における役割について考察する。受講生が自分の言葉で他の受講生に考えを示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） 自分なりの言葉でまとめた知見や気づきを、他者にわかりやすく伝えられるよう準備する。

	④復習（120分） 　他の受講者の意見も踏まえ、まとめの修正・追加をする。
5	①授業テーマ 　社会人の声を聴く②－1 ②授業概要 　ゲスト講師のキャリアや仕事への考え方について学ぶ（B1）。講義や質疑応答から、受講者が自身のキャリア形成に活かせる内容について整理し、大学生活および卒業後の計画を具体的に示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） 　ゲスト講師の背景や仕事内容を確認し、自身のキャリア形成における気づきやヒントを得るための質問内容をまとめておく。 ④復習（120分） 　得られた知見や気づきを、自分なりの言葉でまとめる。
6	①授業テーマ 　社会人の声を聴く②－2 ②授業概要 　前回の講義で得られた知見や気づきを受講生間で共有し、業種・職種において必要な知識やスキル、社会における役割について考察する（L1)。受講生が自分の言葉で他の受講生に考えを示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） 　自分なりの言葉でまとめた知見や気づきを、他者にわかりやすく伝えられるよう準備する。 ④復習（120分） 　他の受講者の意見も踏まえ、まとめの修正・追加をする。
7	①授業テーマ 　社会人の声を聴く③－1 ②授業概要 　ゲスト講師のキャリアや仕事への考え方について学ぶ（B1）。講義や質疑応答から、受講者が自身のキャリア形成に活かせる内容について整理し、大学生活および卒業後の計画を具体的に示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） 　ゲスト講師の背景や仕事内容を確認し、自身のキャリア形成における気づきやヒントを得るための質問内容をまとめておく。 ④復習（120分） 　得られた知見や気づきを、自分なりの言葉でまとめる。
8	①授業テーマ 　社会人の声を聴く③－2 ②授業概要 　前回の講義で得られた知見や気づきを受講生間で共有し、業種・職種において必要な知識やスキル、社会における役割について考察する（L1)。受講生が自分の言葉で他の受講生に考えを示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） 　自分なりの言葉でまとめた知見や気づきを、他者にわかりやすく伝えられるよう準備する。 ④復習（120分） 　他の受講者の意見も踏まえ、まとめの修正・追加をする。
9	①授業テーマ 　社会人の声を聴く④－1 ②授業概要 　ゲスト講師のキャリアや仕事への考え方について学ぶ（B1）。講義や質疑応答から、受講者が自身のキャリア形成に活かせる内容について整理し、大学生活および卒業後の計画を具体的に示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） 　ゲスト講師の背景や仕事内容を確認し、自身のキャリア形成における気づきやヒントを得るための質問内容をまとめておく。 ④復習（120分） 　得られた知見や気づきを、自分なりの言葉でまとめる。
10	①授業テーマ 　社会人の声を聴く④－2 ②授業概要 　前回の講義で得られた知見や気づきを受講生間で共有し、業種・職種において必要な知識やスキル、社会における役割について考察する（L1)。受講生が自分の言葉で他の受

		講生に考えを示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） 　自分なりの言葉でまとめた知見や気づきを、他者にわかりやすく伝えられるよう準備する。 ④復習（120分） 　他の受講者の意見も踏まえ、まとめの修正・追加をする。
	11	①授業テーマ 　社会人の声を聴く⑤－1 ②授業概要 　ゲスト講師のキャリアや仕事への考え方について学ぶ（B1）。講義や質疑応答から、受講者が自身のキャリア形成に活かせる内容について整理し、大学生活および卒業後の計画を具体的に示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） 　ゲスト講師の背景や仕事内容を確認し、自身のキャリア形成における気づきやヒントを得るための質問内容をまとめておく。 ④復習（120分） 　得られた知見や気づきを、自分なりの言葉でまとめる。
	12	①授業テーマ 　社会人の声を聴く⑤－2 ②授業概要 　前回の講義で得られた知見や気づきを受講生間で共有し、業種・職種において必要な知識やスキル、社会における役割について考察する（L1)。受講生が自分の言葉で他の受講生に考えを示せるようにする（J2)。 ③予習（120分） 　自分なりの言葉でまとめた知見や気づきを、他者にわかりやすく伝えられるよう準備する。 ④復習（120分） 　他の受講者の意見も踏まえ、まとめの修正・追加をする。
	13	①授業テーマ 　社会人インタビュー ②授業概要 　社会人にインタビューした内容をグループディスカッションし発表する。様々な視点からの意見をまとめるためのコミュニケーションをはかれるようにする（B1）。 ③予習（120分） 　テキストp54-56を参考に、職業に就く方にインタビュー調査を行い、業界・業種についての今後の展望と合わせ他者に伝えられるようにまとめる。 ④復習（120分） 　講義をふまえ、働くうえで「働く意味」「社会とのつながり」について自分なりの考えをまとめる。
	14	①授業テーマ 　キャリアプランの再考 ②授業概要 　社会人たちの話および自身の大学生活をふまえ、前年度立てた10年後の目標、その目標達成に必要な中期および短期の行動目標・計画について見直し、具体的な行動計画を立てる（J1)。 ③予習（120分） 　アスリートキャリアデザインⅠで計画した中短期の行動目標・計画を見直し、現在の目標達成度を考察する。 ④復習（120分） 　講義ノートを確認し、追加、修正をする。
	15	①授業テーマ 　まとめ ②授業概要 　14回の授業で学習したことを総括し、自分の考えをまとめた講義ノートを見直し、初回からのキャリアデザインに関する行動の変容プロセスを評価できるようにする（J1)。 ③予習（120分） 　各回の自分の考えを論じられるように準備する。 ④復習（120分） 　現時点のキャリアデザインを再検証し、今後の大学生活でやるべきことにとりかかる。
関連科目	「アスリートキャリアデザインⅠSSCS2901」	

教科書	ありません。
参考書・参考ＵＲＬ	ありません。
連絡先・オフィスアワー	開講時に告知します。
研究比率	

戻る

Copyright (c) 2016 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.